

新規事業採択時評価結果一覧

【公共事業関係費】

【都市公園等事業】

(国営追悼・祈念施設（仮称）整備事業)

事業名 事業主体	総事業費 (億円)	費用便益分析			貨幣換算が困難な効果等による評価	担当課 (担当課長名)	
		貨幣換算した便益:B(億円)		費用:C (億円)			B／C
		便益の内訳及び主な根拠					
国営追悼・祈念施設（仮称） 整備事業＜岩手県陸前高田市＞ 東北地方整備局	100	1,039	【内訳】 直接利用価値:877億円 間接利用価値:163億円 【主な根拠】 誘致圏:復興祈念公園から 100km圏を誘致圏として設定 誘致圏人口:261万人	281	3.7	当該事業を実施することにより、 ・静謐な広場空間等において、東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂のための式典や各種活動が可能となる。 ・公園内の震災遺構や地域の各所に残された津波の痕跡等と連携を図りながら、震災の記憶と教訓の後世への伝承を行う各種活動が可能となる。 ・地域の人々が関わって再生される高田松原や奇跡の一本松とともに、当公園が復興の象徴となり、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信が可能となる。	都市局 公園緑地・景観課 (課長 柳野 良明)
国営追悼・祈念施設（仮称） 整備事業＜宮城県石巻市＞ 東北地方整備局	60	455	【内訳】 直接利用価値:314億円 間接利用価値:141億円 【主な根拠】 誘致圏:復興祈念公園から 100km圏を誘致圏として設定 誘致圏人口:343万人	185	2.5	当該事業を実施することにより、 ・静謐な広場空間等において、東日本大震災による犠牲者への追悼と鎮魂のための式典や各種活動が可能となる。 ・南浜地区の浜の歴史、まちの記憶、震災後の環境変化、東日本大震災の被害の大きさ等をふまえた空間において、震災の記憶と教訓の後世への伝承を行う各種活動が可能となる。 ・自然への敬意や犠牲者の追悼の思いと共に、国内外の人々により樹木を植え、美しい杜へと時間をかけて再生することにより、震災からよみがえる被災地の姿と重ねあわせ、国内外に向けた復興に対する強い意志の発信が可能となる。	都市局 公園緑地・景観課 (課長 柳野 良明)

※総事業費については、地方公共団体が整備する復興祈念公園を含む。